

オレンジ通信 Vol.16

ささき 佐々木まゆみ市議会活動レポート

2016年 11月発行

発行元／仙台市議会公明党市議団 仙台市議会議員佐々木まゆみ

仙台市宮城野区幸町2-21-11 TEL022-707-7462 メールアドレス sasaki@sendai-komei.jp



「県」「国」とのネットワークで 課題解決に取り組んでまいります。

残すところ、あとわずかです。

平成28年 第三回定例会は10月11日に終了しました。今回は、様々なバリアフリーの観点から、一般質問のほか、決算特別委員会でも質問させていただきました(中面に記載)。また、常任委員会では都市整備建設委員会の副委員長に就任しました。更に市政の課題に取り組んでまいります。

公明党仙台市議団が長年、要望しておりました、仙台市の子ども医療費助成の拡充が決定しま

秋も深まり、間もなく冬将軍が到来する季節となりました。本年も

した。通院に対する助成対象年齢を入院と同じ、中学3年生まで引き上げることとしました。

また利用者一部負担金を、現行の0歳から小学校就学前までは負担なしとし、小学校1年生から中学校3年生までは今までとおりに通院初診時に500円負担となります。所得制限は今まで通りで、平成29年10月1日から実施となります。

今後も、私たち地方議員、県そして国とのネットワークで課題解決に取り組んでまいります。

仙台市議会議員
佐々木まゆみ

ドクターヘリが10月28日から運行開始!

長年、公明党として要望してきたドクターヘリが10月28日から運行開始。市内の仙台医療センター、または東北大学病院で待機しており、消防本部からの要請を受けて、救急現場に向かいます。



ドクターヘリの機材



災害弱者・市民センターの整備・ 自転車交通安全などについて質問

平成28年 第3回定例会

一般質問 (9月16日)

決算等審査特別委員会 (9月26日)



空気応用担架の市営住宅への導入・ 購入補助について

【佐々木まゆみ議員】バックからマットを取り出し、バルブを回すと空気が自然に吸入されて担架になる「空気応用担架」を、災害時に高層マンションや市営住宅上階にお住まいの高齢者や障がい者の搬送に使用できるよう、購入の促進・助成金補助等導入促進に努めるべきである。

【都市整備局長】市として「分譲マンション防災マニュアル作成の手引」に掲載したり、マンション管理基礎セミナーにおいて周知を行い導入促進に努めている。今後も適宜紹介・情報提供を行っていく。

カラーバリアフリー・学校における 色覚検査について

【佐々木まゆみ議員】児童生徒が自身の色覚の特性を知らないまま卒業を迎え、就職にあたって初めて色覚による就業規則に直面するという実態があるという。保護者や本人に対し、より積極的に周知を図る必要があると思うがどうか。

【教育局長】現在仙台市では学校での色覚検査は行っていない。これまで養護教諭を対象とした研修や、学校からの保健だより等を通じた保護者への周知を行ってきたが、今後も引き続きこうした取り組みを進め児童・保護者に寄り添って参りたい。

市民センターの整備について

【佐々木まゆみ議員】手すりへの点字プレート未設置個所・畳を傷つけない和室専用イスの設置・カラオケ、音楽教室、太鼓練習などによる防音対策の実施をすべきである。

【地域政策課長】状況を調査確認し利用者の声も伺いながら、必要なものに対して検討を進めていく。

自転車交通安全について

【佐々木まゆみ議員】学校と連携した、(スタントマンによる事故現場を再現する)スケアード・ストレイト方式による実践的な交通安全教室を開催している。どんな状況か。

【自転車交通安全課長】平成24年度に高校生を対象に、その後平成27年度には中学生まで対象を広げ実施している。自転車のルール・マナーの向上に一定の効果があると判断し、今後実施回数を増やして参りたい。

【佐々木まゆみ議員】自転車の交通ルールとマナーを伝える「自転車シュミレーター」による安全教室も効果的と思うがどうか。

【市民局長】自転車シュミレーターは、宮城県警で5台所有している。予算の都合もあり市が独自に導入するのは現段階では難しいが、まずは交通安全教室においてこれまで以上に更に活用できるよう県警と協議して参りたい。

家具転倒防止対策事業について

【佐々木まゆみ議員】災害弱者の家具転倒防止対策推進事業は、何割位終了しているか。

【予防課長】平成27年度は8割強の世帯で家具転倒防止対策が行われている。

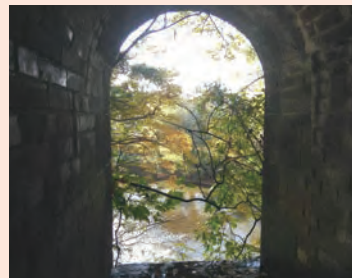
【佐々木まゆみ議員】未設置世帯への普及啓発についてどう取り組むのか。

【消防局長】ホームページでの周知、リーフレットの作成、文書による更なる働きかけ等により、事業内容をわかりやすく紹介していく。

知られざる仙台市の土木遺産が一般公開

煉瓦下水道見学施設「杜の都れんが下水洞窟」(土木遺産仙台市煉瓦下水道)

仙台市内には、明治30年代に築造された煉瓦造りの下水道管が3カ所残っています。戦火や震災に耐え、現在も使用され続けています。そのうちの1つが、青葉区西公園のSL広場そばの地下に埋設されています。この度この煉瓦下水道を見学できる施設を西公園内に整備しました。この11月から月ごとに公開日を設定し、一般の方の見学会が実施されます。(要事前予約。仙台市建設局下水道経営部)



各地のお祭りに参加(10月15,16日)

秋晴れの中、卸町のふれあい市&みやぎのまつりが開催。ねこバスは長蛇の列でした



中学校の体育祭 (10月26日)

学年別全員リレーや長縄跳び、また騎馬戦と、応援に熱が入りました!



海岸公園セレモニー (10月15日)

東日本大震災の津波により大きな被害を受けた海岸公園。緊急時の避難場所である避難の丘が完成し、野球場とパークゴルフ場の一部が利用開始となります。皆様、ご利用ください!



きれいに伐採していただきました(鶴ヶ谷8丁目)



歩道の段差、整備していただきました(鶴ヶ谷8丁目)





平成29年度予算要望を提出(10月21日)



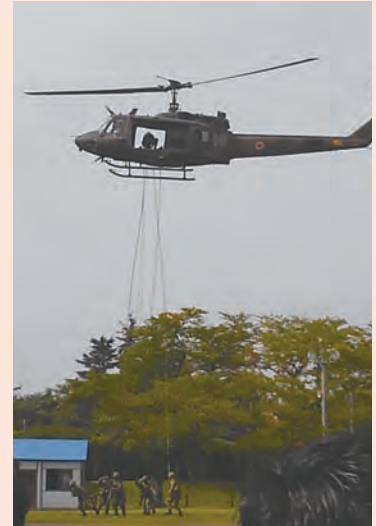
宮城野消防団特別点検を視察(9月4日)
常日頃、地域の安心・安全にご尽力いただいております。



地域の防災訓練(9月10日)
指定避難所の体育館、市民センターなどで開催しました。



幼稚園の運動会(9月24日)



東北方面隊総隊56周年
記念行事(9月25日)



オリンピックメダリストに賛辞の楯授与(10月5日・18日)
リオ五輪バドミントン女子ダブルスで初の金メダルを獲得された高橋・松本選手と、卓球団体銅メダルの福原愛さんに、仙台市より「賛辞の楯」を贈呈しました。

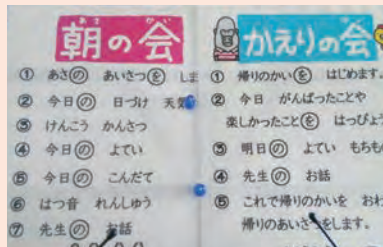


もりのひろば視察(10月1日)
子どもから高齢者まで、障がいの有無に関わらず、支え合っていく共生型福祉施設を視察しました。



元気まつりに参加
(9月11日)

宮城野障害者福祉センターの元気まつりに参加。地元のリズム太鼓の皆様や、児童クラブの子どもさんたちも参加し大盛況でした。



宮城県聴覚支援学校視察
(9月17日)



地域の芋煮会に参加(10月9・23日)



スポ・リク祭に参加(10月10日)
体育の日、市内のスポーツ施設が無料解放となり、お天気にも恵まれスポーツ日和の一日です。